

議会だより

産山

- 第3回（3月）定例会議・・・P2～4
- 第1回（1月）臨時会議・・・P5
- 第2回（2月）臨時会議・・・P5～6
- 当初予算質疑・・・・・・・・・・P7～11
- 編集後記ほか・・・・・・・・・・P12

第9号 令和2年5月発行



子どもたちの始業式に合わせたかのように山桜と芝桜が咲きましたが、本年は、新型コロナウイルス感染防止のため、休校となり少し寂しい4月となりました。

令和2年第3回 3月定例会報告

令和2年第3回定例会が3月6日から3月16日までの11日間開催されました。
 予算15件、同意2件、その他3件が審議されました。

なお、一般質問については、新型コロナウイルス感染防止のため、中止いたしました。

令和元年度 補正予算（主なもの）

会計名	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計（第9号）	△37,109千円	2,063,641千円	各事務事業の精査を行い、過不足分の計上や国・県補助事業の確定、施設の適正な管理運営のため、緊急を要する修繕等計上するもの。 ・議会費 △2,290千円 ・総務費 △9,653千円 ・民生費 △11,721千円 ・衛生費 △3,574千円 ・農林水産業費 △6,147千円 ・商工費 △6,300千円 ・土木費 1,900千円 ・消防費 △550千円 ・教育費 △9,295千円 ・災害復旧費 △23,660千円 ・諸支出金 △70千円 ・予備費 34,111千円

	会計名等	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
特別会計	国民健康保険（第3号）	△1,241千円	244,659千円	国民健康保険の所要額見直しによるもの ・出産育児一時金 △1,680千円
	後期高齢者医療（第3号）	21千円	23,949千円	後期高齢者医療の所要額見直しによるもの ・被保険者保険料負担金 470千円
	簡易水道事業（第3号）	—	44,273千円	簡易水道事業会計の財源見直しによるもの ・簡易水道債 △1,000千円 ・一般会計繰入金 △1,000千円
	診療所（第3号）	△2,515千円	61,227千円	診療所会計の所要額見直しによるもの ・へき地診療所支援医師派遣給与負担金 △1,500千円
	介護保険（第3号）	△5,682千円	286,015千円	介護保険会計の所要額見直し及び国・県事業費確定によるもの ・介護給付費準備基金費 △6,094千円
	風力発電事業（第2号）	△4,955千円	15,313千円	風力発電事業会計の売電収入見直しによるもの ・売電収入 △4,955千円

令和2年度 一般会計当初予算

予算総額 20億5,600万円を可決
 (対前年比 1億8,000万円増 1.1%増)

【主な新規事業、重点事業】

・稼げる村づくり推進事業（新規）	600万円
・有害鳥獣駆除報奨金 （猪570頭 鹿180頭 サギ20羽 カラス20羽）	1,039万円
・農業振興推進事業	1,400万円
・中山間地域所得向上支援対策事業（有害鳥獣対策）	632万円
・中山間農業モデル地区支援事業	700万円
・中山間地域等直接支払交付金事業	7,280万円
・ほうれん草学校建設工事（新規）	2,500万円
・農業次世代人材投資事業交付金	2,100万円
・多面的機能支払交付金事業	1,060万円
・熊本地震復興観光拠点整備推進事業	700万円
・キャンプ場管理棟修繕工事	500万円
・着地型旅行商品券造成事業（新規）	300万円
・道路新設改良事業 （社会資本整備事業及び単独事業）	25,160万円
・遠隔監視カメラ設置工事	300万円

令和2年度 特別会計当初予算

特別会計総額 6億2,320万円を可決
 (対前年比 1,350万円減 2.1%減)

《各会計の予算状況》

	会計費	令和元年度	令和2年度	増減額	増減比
特別会計	国民健康保険	225,900千円	225,100千円	△800千円	△0.4%
	後期高齢者医療	23,000千円	25,800千円	2,800千円	12.2%
	簡易水道事業	44,000千円	27,400千円	△16,600千円	△37.7%
	診療所	62,700千円	67,300千円	4,600千円	1.1%
	介護保険	266,100千円	266,600千円	500千円	1.0%
	風力発電事業	15,000千円	11,000千円	△4,000千円	△36.4%

3月定例会 上程議案一覧

議案 第16号	令和元年度産山村一般会計歳入歳出補正予算(第9号)について	原案 可決
議案 第17号	令和元年度産山村国民健康保険特別会計歳入歳出補正予算(第3号)について	原案 可決
議案 第18号	令和元年度産山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出補正予算(第3号)について	原案 可決
議案 第19号	令和元年度産山村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第3号)について	原案 可決
議案 第20号	令和元年度産山村診療所特別会計歳入歳出補正予算(第3号)について	原案 可決
議案 第21号	令和元年度産山村介護保険特別会計歳入歳出補正予算(第3号)について	原案 可決
議案 第22号	令和元年度産山村風力発電事業特別会計歳入歳出補正予算(第2号)について	原案 可決
議案 第23号	指定管理者の指定について(牧場交流館、うぶやまパークゴルフ場、うぶやま山菜工房、 ファームビレッジ産山、御湯船温泉館、ヒゴタイ公園キャンプ村分)	原案 可決
議案 第24号	指定管理者の指定について(手作り体験工房分)	原案 可決
議案 第25号	指定管理者の指定について(田尻体育館分)	原案 可決
議案 第26号	令和2年度産山村一般会計歳入歳出予算について	原案 可決
議案 第27号	令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出予算について	原案 可決
議案 第28号	令和2年度産山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算について	原案 可決
議案 第29号	令和2年度産山村簡易水道事業特別会計歳入歳出予算について	原案 可決
議案 第30号	令和2年度産山村診療所特別会計歳入歳出予算について	原案 可決
議案 第31号	令和2年度産山村介護保険特別会計歳入歳出予算について	原案 可決
議案 第32号	令和2年度産山村風力発電事業特別会計歳入歳出予算について	原案 可決
議案 第33号	令和元年度産山村一般会計歳入歳出補正予算(第10号)について	原案 可決
同意 第1号	産山村教育委員会委員の任命について	原案 同意
同意 第2号	産山村教育委員会委員の任命について	原案 同意

令和2年第1回（1月）臨時議会

1月27日、条例1議案、予算1議案について、臨時会が開催され、全会一致にて可決されました。

○議案第1号 産山村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

要旨 国、県からの人事院勧告に伴う給与及び手当が改正されるものです。

○議案第2号 令和元年度産山村一般会計歳入歳出補正予算（第7号）について

要旨 御湯船温泉館給排水設備工事250万円、うぶやま牧場経営改革支援事業補助金1,000万円を補正するものです。

令和2年第2回（2月）臨時会

2月26日、臨時会が開催され、報告1件、議案13件について上程され審議がなされました。

上程議案表決結果

※ ○賛成 ×反対 西澤正議員は議長のため表決権はありません。

議案番号	事 件 名	議決結果	岩下徳行	井芳美	井春夫	西村直樹	城本俊成	渡辺裕文	白石巖	西澤正
報告第1号	「株式会社うぶやま」の経営状況報告(令和元年度第3四半期)について	原案報告	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第3号	産山村特別職の非常勤職員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第4号	産山村駐在員、連絡員設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第5号	産山村特別職報酬審議会条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	産山村交通安全の保持に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	産山村日護牀推進委員設置条例を廃止する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	産山村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案撤回	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	産山村教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について	原案撤回	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	産山村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案否決	○	×	×	○	×	×	○	—
議案第11号	産山村光ネットワーク設置の管理を行う指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	産山村印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	国営大野川上流地区土地改良事業の農業用排水施設の管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	産山村定住促進空き家活用住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	令和元年度産山村一般会計歳入歳出補正予算(第8号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—

※議案第10号産山村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例は、議員報酬の改定の条例改正でしたが反対多数で否決されました。

(討論：賛成意見) 産山村の議員報酬は県内で最低であることと、議員のなり手不足等を考慮し単独の道を選んだ平成16年当時の議員報酬程度に改定すべき

(討論：反対意見) 厳しい財政状況の中、改定（増額）については村民の理解が得れない

令和元年度 補正予算

会計名等	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計（第8号）	△23,743千円	2,100,750千円	国県補助事業費等の交付決定に伴い予算を増減するものや施設整備による補正 ・観光施設修繕等 850千円 ・熊本地震復興観光拠点整備推進事業 △1,500千円 ・御湯船温泉備品購入 650千円 ・特定小規模施設火災報知器設置 743千円 ・うぶやま牧場新規特産品開発等補助金 △7,500千円 ・うぶやま牧場経営改革支援事業補助金 12,500千円 ・公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業 15,000千円

令和元年度 条例改正

- 議案第 3 号 産山村特別職の非常勤職員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 4 号 産山村駐在員、連絡員設置条例の一部を改正する条例について
- 議案第 5 号 産山村特別職報酬審議会条例の一部を改正する条例について
- 議案第 6 号 産山村交通安全の保持に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 7 号 産山村日護躰推進委員設置条例を廃止する条例について
要旨 上記5議案については、国の会計任用制度に伴い改正するものです。
- 議案第 8 号 産山村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
要旨 執行部より事件撤回の申出があり了承されました。
- 議案第 9 号 産山村教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について
要旨 執行部より事件撤回の申出があり了承されました。
- 議案第10号 産山村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
要旨 議会議員の報酬について現在の他町村の状況を鑑み上程されましたが、以前報酬を下げた経緯や現在の村の状況について論議を行った結果、今の状況では、増額することについては、望ましくないとの事で否決されました。
- 議案第11号 産山村光ネットワーク設置の管理を行う指定管理者の指定について
要旨 産山村光ネットワーク施設について、本年4月から令和7年3月まで阿蘇テレワークセンターに指定管理を委託するものです。
- 議案第12号 産山村印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について
要旨 国の法律改正に伴い成年後見人であることが理由により不当に差別されることがないように「成年後見人」を「意志能力を有しない者」に改正するものです。
- 議案第13号 国営大野川上流地区土地改良事業の農業用排水施設の管理に関する条例の一部を改正する条例について
要旨 大蘇ダムの基幹水利施設については、2市1村管理、その他の施設については、大野川上流地域維持管理協議会に施設を委託するようになっていたが、大野川上流地域維持管理協議会が本年3月までに設立することができなかったため、その他の施設についても2市1村にて管理するため、改正するものです。
- 議案第14号 産山村定住促進空き家活用住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
要旨 令和元年度に改修した空き家住宅である御湯船住宅と山中住宅について追加するものです。

当初予算質疑 ※要約しています



岩 下 徳 員
岩 下 議

〔問〕熊本県との人事交流の本年度の人数等について尋ねる。

〔答〕現在2名の方が熊本県より派遣されているが熊本県については、異動はないが、村については、本年度任期満了となるため新たに2名の職員を派遣する。

〔問〕中山間農業モデル地区支援事業について伺う。

現在、やまぶき農事組合法人が取組まれており、大変素晴らしいものであり本年度、上田尻地区において法人化を進めているとの事であるが進捗状況は、どのようになっているか伺う。

〔答〕この事業については、3ステップまであり現在2ステップまで進んでいる状況であり法人化に向けて計画を立てている状況である。



〔問〕熊本県癒しの森整備支援事業については、遊歩道の整備事業で100%の補助事業として認識しているが元年度も工事していると思うが、工事の進捗状況及び令和3年度以降も同じように取り組むのか伺う。

〔答〕当事業は、県の指定する公園に対して、250万円を限度として平成30年度から取組んでおりヒゴタイ公園の駐車場から途中のトイレの付近まで完了しており、下の東屋までを考えている。

〔問〕国営造成施設基幹水利施設管理事業費（大蘇ダムの管理費）の全体の予算額と各市町村ごとの負担金について尋ねる。

〔答〕全体額1798万円、国408万円、大分県326万円、熊本県82万円、竹田市784万円、阿蘇市88万円、産山村110万円である。



〔問〕遠隔監視カメラ設置については、令和元年度については繰越、令和2年度にも産山川、笹倉川と言う形で予算計上されているが設置個所及び通信費については、毎年300千円かかるのか尋ねる。
また、映像は、どのように配信するのか。

〔答〕設置個所は、杖木原公民館前、民宿やまなみ前、令和2年度設置予定個所については、選定中である。

通信については、現在ある光ネットケーブルに乗せて画像を送信するため、300千円程度かかる。

また、配信については、ホームページにて配信する。

〔問〕第三セクターについて、村の考え方と第三セクターの考え方がずれていると思われるため第三セクター担当の職員の配置を考えたかと思うが。

〔答〕職員の配置については、私もぜひそうしたいと考えているが本年度4名の採用通知を出したが1名しか入庁しなかった状況である。また、本年度3名の職員が退庁されるため、内部にて、十分検討したい。



井 芳 美 員
井 議

〔問〕ごみ収集について昨年のゴールデンウィークのごみ収集については、決められた収集日以外については、直接持ち込んでいたいただきたいと通知があったが、ごみ収集について改善できないか伺う。

〔答〕ゴールデンウィーク中のごみの収集については、うぶやま牧場の営業とのすり合わせを行い検討する。

〔問〕園芸用施設について既存の施設を強化する事業はないのか。

〔答〕ハウスの強靱化対策補助金事業がある。ただし、施設の共済への加入が条件となっている。



当初予算質疑 ※要約しています

〔問〕遠隔監視カメラの設置については、災害を優先して設置するとの事であったが、個所数が多くなれば維持費もかかるので画面を切り替えて河川、道路と映すことは、できないものか。

また、防犯のための主要箇所への配置についてもどのようなようになるか尋ねる。

〔答〕現在、国道、県道でも配信しているライブカメラについても一点だけの映像となっている。なお、機能がよくなればそれだけ設置費の増大が見込まれるものである。

防犯も大事であるがまず災害のための設置を令和2年まで整備し、その後防犯用の設置と交互に繰り返し整備を進めていくよう計画していく。



〔問〕各種団体が研修に行く場合、バス等の貸出はできないものか。

〔答〕現在、社会教育の中で補助金を交付し、研修等実施しているところである。お尋ねのバスについてだが、学校のスクールバスを代替えとして、マイクロボスをストックしており研修に活用は、可能である。

〔問〕特定検診については、以前から時期を変えて実施していたが現在夏に行われている。農家の方は一番忙しい時期であり受診がむずかしいため、2回に分けて受診できないものか伺う。

また、受診率は、どのようなになっているか尋ねる。

〔答〕過去に時期を変えて実施したことがあるが最終的には、元に戻ったものである。

2回に分けるとそれだけ費用がかかるため、1回に行っている。受診率は、平成29年62.9%、平成30年66%、令和元年60.2%である。



〔問〕花の温泉館周辺の草刈りについて伺う。周辺の草刈りについて昨年は、あまり管理がされていなかったが、令和2年度はどのようにするのか。

〔答〕令和2年度については、3回程度行うように計画しているが、状況に応じ臨機応変に行う。



井 春夫
議員

〔問〕森林環境譲与税交付金事業について令和2年度の計画は、どのようなになっているか。

また、会計度任用職員2名について伺う。

〔答〕今年度に引き続き山林の現況調査並びに、調査が終わった所のアンケート調査を行う。

また、元年度1名の方に週2日間お願いしているが2年度は、もう1名追加したいと考えている。

〔問〕現在、新型コロナウイルスの影響で、学校の休業による授業の遅れ、また放課後児童クラブの運営の在り方も問題になると考えられる。

できなかった授業を来年やるのかについて伺う。

〔答〕教育課程をどこで取り戻すかについてだが春休み及び新学期が始まってやるようになっていく。

放課後児童クラブについては、定員が30名である。

現在、27名が登録をしているが現在の利用者は、10名から12名程度で推移している。このことは、災害と同じで自助・共助・公助ということで、まずは、家庭でやっていただき次に地域の方や知り合い

の方あるいは、親戚の方に力を借りていただき、最後に放課後児童クラブがあると行う形で行いそれでも入りきれない場合は、学校の教室を開ける形となる。

〔問〕学校運営協議会は、各学校の運営に関して協議するため、設置されているが、近ごろ内容がマンネリ化しているのではとの話を聞く、教育委員会としてどのように考えるか。

〔答〕学校運営協議会については、学校の振り返り、次年度の目標設定等について、協議していく場である。

事業マンネリ化については、十分懸念される場所である。そのため、コーディネーターの活用や新たな支援者の活用を考えながら進めていく。



当初予算質疑 ※要約しています

〔問〕文化財保護の中で、前回の一般質問にて伝統文化として文化財を保護していくことについて質問したがその後どのようなようになったか尋ねる。

〔答〕文化財の保護については、文化財保護委員会を開催し、修復等について状況を確認し、行うこととなっているが文化財保護委員会がいまだに開催のめどがたつておらず、令和2年に早急に対応を考えているところである。

〔問〕公用車について車の登録日と車検日が異なる台数について尋ねる。

また、安全運転管理者についてだが、公用車を運転させる場合には、運転者に対して始業点検をさせているか尋ねる。

〔答〕6台ほど異なる車があった。その原因として考えられるのが、リース車買取に伴う名前替えや中古車買取が考えられるがそれ以外については、車検切れであったと考えられる。

始業点検については、事故やキズ等の確認だけを行っている状況である。公用車の管理については、副安全管理者の設置等も含めて再度課長会議等を行い徹底し、議員から助言のあったことも含めて今後公用車の安全管理に努めたい。



西村 直樹
議員

〔問〕農業振興推進事業費補助金について昨年は、何割の申請があったか。

また、水田産地化総合推進事業の内容について尋ねる。

〔答〕農業振興推進事業費補助金については、1400万円の事業に対し1100万円程度の事業申請があった。

水田産地化総合推進事業については、水田協議会で行う事業昨年までは、農協にて事務を行っていたが他市町村において農協で行わなくなったため、昨年まで農協で事務をされていた方に農協で事務をしてもらうための補助金である。

〔問〕新型コロナウイルスに伴う産山学園生徒の精神的な心のケアや登校日は、どのようになっているか尋ねる。

また、今年、産山フォーラム及び人権集会所が産山村で開催されるがそれに伴う準備等はどうか尋ねる。

〔答〕登校日については、設けない状況である。

精神的なことについてだが、ご指摘のとおり、一番心配している

ところである。恐らくいろんな反動が今後出てくるのが予想されるため、休校中であっても家庭訪問や電話連絡によりしっかりと把握したい。

郡市人権同和教育研究大会については、8月2日、阿蘇フォーラムは10月24日にどちらも産山村で開催される。

人権については、1500名、フォーラムについては、600名程度が来村する予定である。今年度、コロナウイルス関係で小国町から引継ぎが行われておらず、引継ぎがあれば予算について、6月補正にて対応をお願いする。

〔問〕新型コロナウイルスにより第三セクターのみならず商工関係について売り上げが落ちていると思うが村独自の商品券的なものについて配布してはと思うか。

〔答〕現在、経済が回らないと感じている。村として、観光施設だけでなくサービス業をされている方々も含めて検討をしているところである。

行政として支援する時であると考えている。



城本 俊成
議員

〔問〕ふるさと納税について、本年度の納税額を1000万円見込み、それに伴う経費について尋ねる。

〔答〕返礼品の400万円とポータルサイト等の手数料を見込んでいる。

〔問〕外出支援サービスについて、阿蘇圏域外のサービスが前年から金額が上がっているが現状について伺う。

〔答〕阿蘇圏域外の外出支援については、遠方であるため、拘束時間が長くなる。

また、やまなみ会の現在の最低賃金が月額15万5千円であるため、それに併せて増額するものがある。

〔問〕トレッキングコース・花山公園草刈り管理委託料については、昨年は、花山公園だけであったため、10万円であったが本年度は、50万円となっており、産山村をグローバルに宣伝してお客を集客したいとの考えと思われるが今年、トレッキングの定着化の状況を調査する必要がどうかと考えるか。

当初予算質疑 ※要約しています

〔答〕令和2年度においては、地域おこし協力隊の方を採用し、観光協会の業務を充実させ、キャンプ場等を利用し着地型の観光と言うことで、キャンプ場とトレッキング場を利用し進めているところである。

利用状況のデータについては、不足している状況であるため、来年からは、データが蓄積され収集できると考えている。

〔問〕デジタル教科書関連について、予算計上されているが、これは、阿蘇郡市の教科書採定の委員会の中で教科書が選定されると思うが高森町、産山村については、デジタル教科書が使用可能であるが阿蘇市については、環境整備ができていないのではと思うが今回は、完全な形でデジタル教科書として採択された形と考えるとよいか尋ねる。

〔答〕教科書の採択については、あくまでも教科書として、採用し、デジタル教科書としても活用が可能であるということである。

〔問〕天文台について、今後、どのように展開していくのか尋ねる。

〔答〕昨年の来場者数は、817名で今年度は、すでに920名と増えており、徐々に増加傾向にある。そのため、今後PR等を行いな

から株式会社うぶやまとも連携を取りながら事業を進めていき観光PRに努めたい。



〔問〕運動広場管理委託料が昨年より上がっているが昨年の利用状況及び増額理由について尋ねる。

〔答〕昨年にくらべ60万円ほど上がっており、これは、数年間ずっと単価見直しをして無かったことや周辺周りの樹木剪定、施肥、消毒等の増加によるものである。

なお、運動広場の活用状況であるが料金関係に伴う使用は、9件で、それ以外に、軟式野球、公式野球について、定期的に使用されているが、活用が少ない状況である。

〔問〕新型コロナウイルスに伴う庁舎内の危機管理対策はどのようなになっているか伺う。

〔答〕職員に關しましては、毎日の行動範囲について、次の日までに報告させると同時に朝の検温、体調、マスクの着用、及び手洗いの徹底を行っている。

村民については、デリケートな部分もあるため、無線等による呼びかけを行っている状況である。



〔問〕訪問看護について、在宅看護と訪問看護の今後の村の考え方について伺う。

また、それに伴う問題点についてあるのであれば説明いただきたい。

〔答〕現在、在宅看護が1名、訪問看護2名を行っている状況であるが個人的見解としては、看護による自宅での看取りをしたいと考える。

看護師としても積極的に訪問看護に取組みたいとの意向があるが先生との絡みもあり十分ではない部分もある。在宅看護を進めて行く上で大きな課題である。

今後、在宅看護について、取組めるものについては、取組み将来的には人の確保を行いたい。

〔問〕地方バス運行補助金について阿蘇市と折半となっているが今後のデモ&交通についてどのように考えているか。

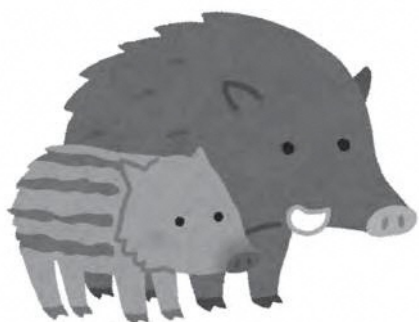
〔答〕地方バスの運行については、村及び県からの補助により行っているが今後交通体系について検討を行う。

〔問〕有害鳥獣について令和2年度の予算は、1000万円を超え被害が多くなったと思われるが令和元年度の捕獲頭数について尋ねる。

〔答〕1月末現在で猪437頭、鹿106頭である。



渡辺 裕文
議員



当初予算質疑 ※要約しています



白石 巖
議員

〔問〕片俣川の水質検査について、現在の状況について伺う。

〔答〕水質検査の状況は、大腸菌の量が基準値より多い状況であるため、阿蘇市に状況を通知した。阿蘇市から養豚場に文章にて通知した結果、1月に場内の改善を行ったとの連絡があったが、今後水質検査により確認を行う。

〔問〕本年度事業であるほうれん草学校施設が完成すれば、現在新規就農研修施設の方が移られると思うが空いた施設については、今後どのような計画になっているのか。

〔答〕研修施設については、インターネットによる公募や農業相談会等にて募集を行っており、何件かの問い合わせは、あっているが施設での研修に至っていない状況である。

そのため、村にて施設の管理を行っている状況である。

〔問〕第三セクターへの指定管理料が令和2年度では増額されている、また、昨年には経営支援として村から総額2250万円助成している。村民からも第三セクター

には厳しい意見を聞くし村の財政には多大な負担となっている。どこかで区切りも考えなければならぬのではないかと。

〔答〕第三セクターについては、厳しい状況がつづいている。今すぐどのようなかと言っているのは、考えつかないが、皆さんと協議する中で今後どの様にするか審議していきたい。

〔問〕教育関係の予算については、毎年増加の一途をたどっており、これは、IT関係の普及等によるものだと思われるが経費の削減できるものについては抑えるべきと思われる。例えば民間バスの借上げ料については、スクールバスが利用できれば少しでも削減できるのではないかと。

〔答〕民間バスの借上げについては、6件の借上げを見込んでいるが児童の送迎を調整しなるべくスクールバスの利用を考えていきたい。



〔問〕簡易水道特別会計の大蘇配水池ポンプ設計委託料については、現在設置されている4台のポンプ全部を調査するのかが尋ねる。

〔答〕現在、ポンプの能力が南部地区の水の需要に対応できていないため、どのクラスのポンプにすれば満たすのかについて調査するものである。替えると言いう事になればこの4台すべてが対象となる。



〔問〕簡易水道事業の財政について厳しい状況である。ある程度の基金積立を考えると、水道料金が関連してくると思うが、どのように考えるか。

〔答〕公営事業であるため、その収入で運営をやっていくと言う基本的な考え方である。しかしながら、現在の利用者数及び水道の送水管延長を考えると、今の状況では、維持管理に金額がかかっている状況である。水道料金については、3年前に料金改定を行っており今後について経済建設課にて検討している。



〔問〕風力発電事業について耐用年数は、いつまでか尋ねる。
今後の風力発電の計画について昨年、全員協議会で説明があったが現在どのような進捗になっているか尋ねる。

〔答〕耐用年数については、令和4年3月までである。
風力発電事業の継続を希望している民間企業が本年6月までに売電単価申請をするための事前準備として九州電力に電力申請し、許可が下りれば、本年12月までに経産省に申請する予定である。

教育委員会委員の任命について

2名の方の委員任期満了に伴い、佐伯 公範氏（産山地区・再任）、森本 春樹氏（大利地区・新規）の選任同意が議会に諮られ、全会一致で同意した。

主な議会活動			
月 日	内 容	場 所	参加者
1月24日	例月監査	産山村	監査委員
1月27日	第1回 産山村臨時会	産山村	議員全員
2月13日	全員協議会	産山村	議員全員
2月14日	阿蘇中岳第一火口の活動活発化に伴う要望	熊本市	議長
2月14日	熊本県町村議会議長会第70回定期総会	熊本市	議長
2月18日	阿蘇広域行政事務組合議会運営委員会	阿蘇市	広域議員1名
2月20日	全員協議会	産山村	議員全員
2月21日	定期監査	産山村	監査委員
2月25日	例月監査	産山村	監査委員
2月25日	阿蘇広域行政組合定例会	阿蘇市	広域議員2名
2月26日	第2回 産山村臨時会	産山村	議員全員
2月26日	議会運営委員会	産山村	議会運営委員4名
3月6日～19日	第3回産山村定例会	産山村	議員全員
3月24日	全員協議会	産山村	議員全員
4月9日	全員協議会	産山村	議員全員
4月20日	総務文教厚生常任委員会	産山村	総務文教厚生委員
4月20日	経済建設常任委員会	産山村	経済建設委員
4月24日	例月監査	産山村	監査委員
4月24日	全員協議会	産山村	議員全員

編集後記

3月定例会では、新型コロナウイルス感染症防止のため、一般質問の中止、議会傍聴の自粛のお願いにより村民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

一刻も早く新型コロナウイルス感染症が終息するため、本村でも感染防止に取り組んでいるところですが、また、飲食店等の自粛休業や村民各位の不要不急の外出自粛の強力をいただきありがとうございます。

このため本村の経済の落ち込みは深刻なものとなっています。議会といたしましても執行部と協力しながら村独自の経済支援策を早急に打ち出したいと協議中であります。

コロナ感染防止は持久戦となりますので村民の皆様におかれましては、今まで以上の感染防止にご協力をお願いいたします。

広報特別委員

委員長 岩下 德行
副委員長 井 春夫
委員 井 芳美
委員 城本 俊成

発行責任者 議長 西澤 正

編集 広報特別委員会

発行 産山村議会

熊本県阿蘇郡産山村山鹿488番地3
TEL 096712512635